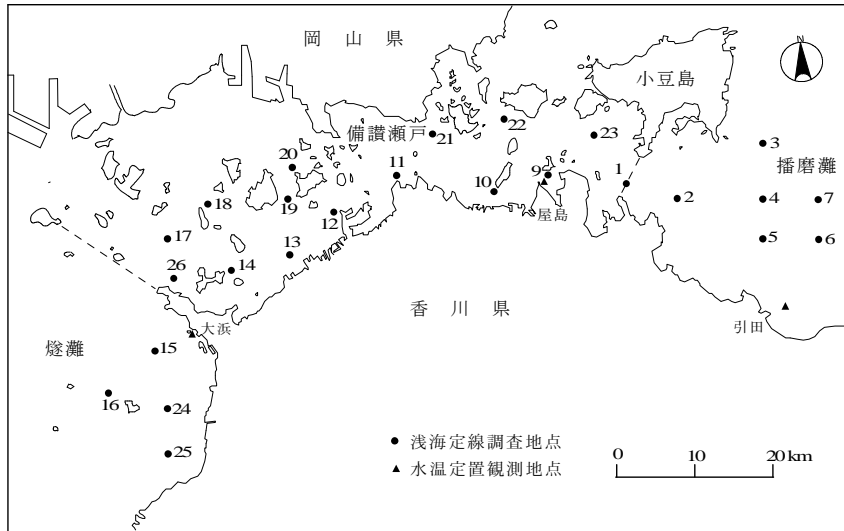


香川県漁海況情報 平成 25 年 4 月 (H25-1 号)

香川県水産試験場

1. 海況

1) 観測地点



2) 浅海定線調査

(1) 調査日

平成 25 年 4 月 4 日 (播磨灘), 5 日 (備讃瀬戸, 燧灘)

(2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「平年並み」、塩分は「かなり低め」から「平年並み」、透明度は「平年並み」から「やや高め」、溶存酸素は「著しく低め」から「平年並み」であった。

4月

		水温 (°C)			塩分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播磨灘	7地点平均値	10.7	10.4	10.1	32.2	32.2	32.3	10.0	6.14	5.95
	平年値	10.6	10.2	9.9	32.5	32.6	32.7	9.1	6.36	6.10
	平年偏差	0.1	0.2	0.2	-0.3	-0.3	-0.4	0.9	-0.22	-0.15
	標準偏差(σ)	1.0	0.8	0.9	0.5	0.5	0.5	2.5	0.32	0.33
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	やや低め	平年並み	やや低め	平年並み
備讃瀬戸	14地点平均値	11.2	10.9	10.8	32.0	32.1	32.1	7.0	5.89	5.81
	平年値	11.0	10.8	10.8	32.8	32.8	32.8	5.7	6.12	6.10
	平年偏差	0.2	0.1	0.1	-0.7	-0.7	-0.7	1.3	-0.23	-0.29
	標準偏差(σ)	1.1	1.1	1.1	0.5	0.5	0.5	1.6	0.30	0.29
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	かなり低め	かなり低め	やや低め	やや高め	やや低め	やや低め
燧灘	4地点平均値	12.4	11.5	11.0	32.3	32.7	32.8	9.5	5.71	5.10
	平年値	11.9	11.1	10.9	33.0	33.2	33.3	8.7	6.20	5.86
	平年偏差	0.5	0.4	0.1	-0.6	-0.5	-0.5	0.8	-0.49	-0.77
	標準偏差(σ)	1.2	1.2	1.2	0.6	0.4	0.4	2.5	0.33	0.37
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	やや低め	やや低め	平年並み	かなり低め	著しく低め

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温、塩分及び透明度：昭和 56 年 (1981) 1 月～平成 22 年 (2010) 12 月

溶存酸素：昭和 56 年 (1981) 2 月～平成 22 年 (2010) 12 月

水温は、毎月 1 日の値に補正。

平年並み $0\sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6\sigma$ (σ : 標準偏差)

やや高め (やや低め) $0.6\sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3\sigma$

かなり高め (かなり低め) $1.3\sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0\sigma$

著しく高め (著しく低め) $2.0\sigma \leq \text{平年偏差}$

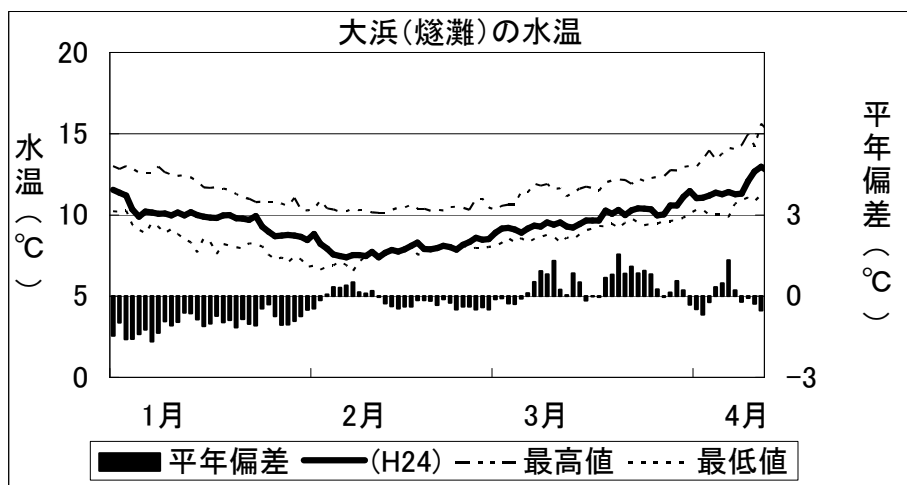
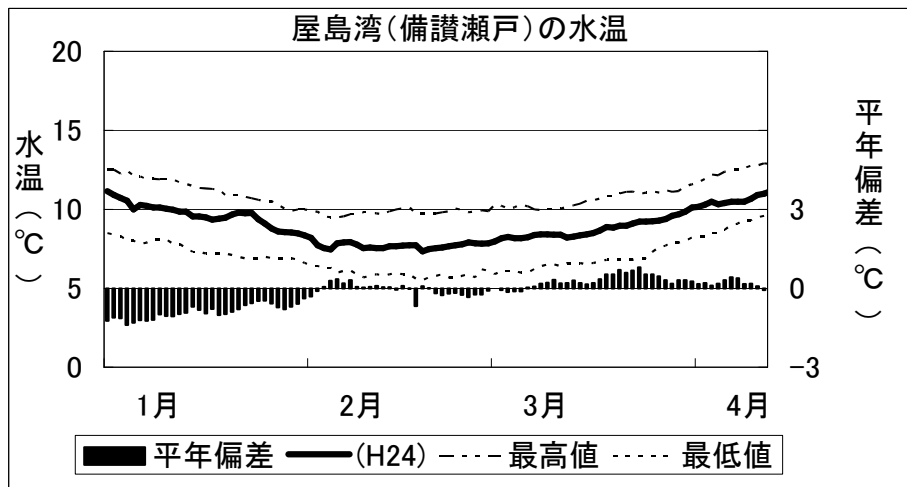
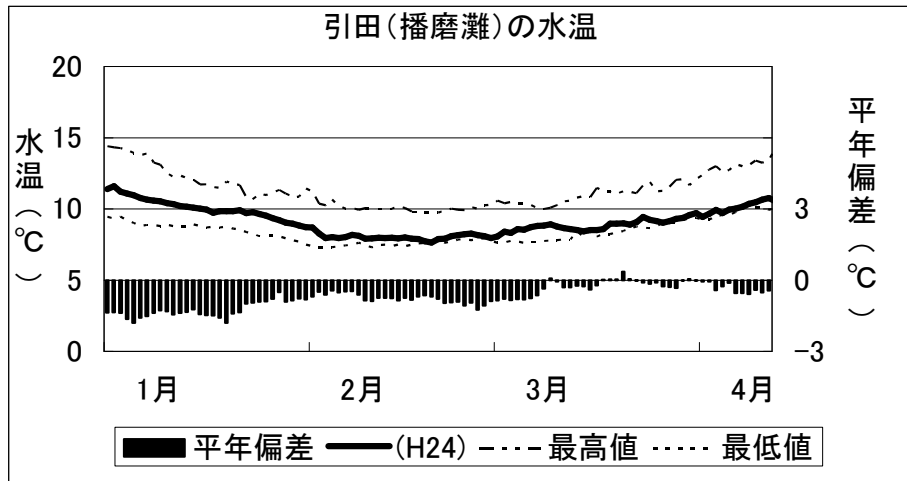
3) 定置観測 (水温)

播磨灘 (引田) : 1月はやや低めから著しく低め, 2月はやや低めからかなり低め, 3, 4月はやや低めから平年並みで推移している。(1月中旬に1日, 2月下旬に3日, 過去最低値を更新。)

備讃瀬戸 (屋島) : 1月はやや低めから平年並み, 2月は概ね平年並み, 3月は平年並みからやや高め, 4月は平年並みで推移している。

燧灘 (大浜) : 1月はやや低めから著しく低め, 2月は概ね平年並み, 3月は平年並みからかなり高め, 4月はやや低めから平年並みで推移している。(1月初旬に2日, 過去最低値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜 : 平成元 (1989) ~平成 24 (2012) 年
屋島 : 昭和 50 (1975) ~平成 24 (2012) 年



4) 赤潮 (3月20日～4月19日)

播磨灘：発生無し
 備讃瀬戸：発生無し
 燧灘：発生無し

5) 卵稚仔

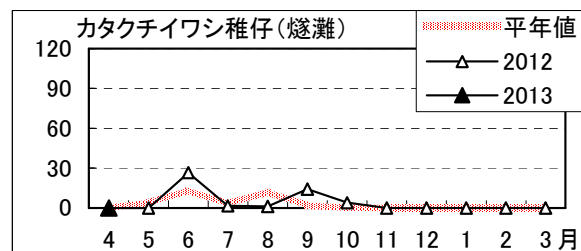
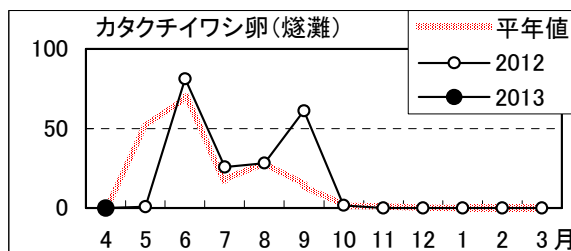
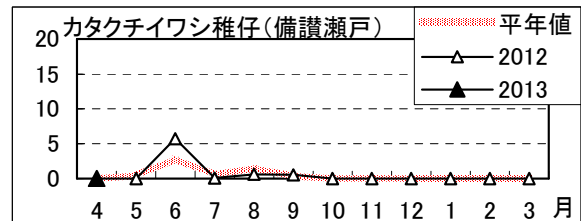
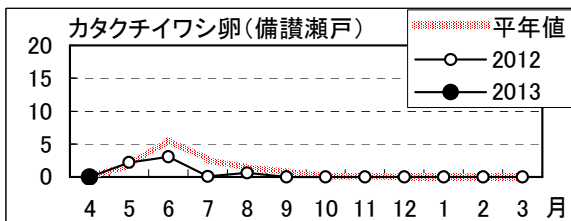
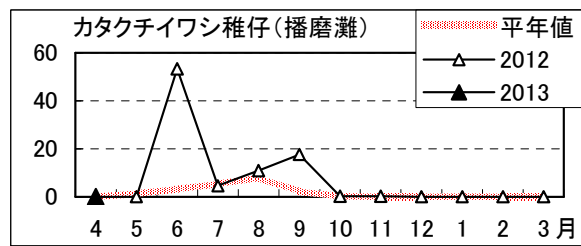
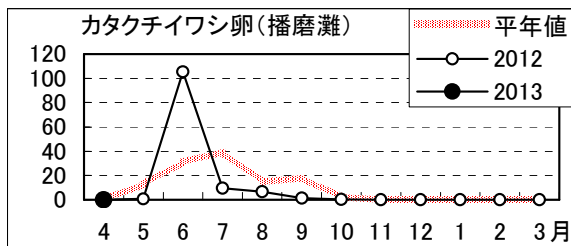
調査日：平成25年4月4日 (播磨灘), 5日 (備讃瀬戸, 燧灘)
 出現量

ー：平年値が0の場合を示す。(その他の魚類については平年値がない。)
 平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和55(1980)年度～平成23(2011)年度
 マイワシ：平成6(1994)年度～平成23(2011)年度
 イカナゴ：昭和56(1981)年度～平成23(2011)年度

		カタクチイワシ		マイワシ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平年値	0.00	0.00	0.01	0.01		
	対平年(%)	0.00	-	0.00	0.00		
備讃瀬戸	平均値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.33
	平年値	0.00	0.00	0.52	0.00		
	対平年(%)	-	-	0.00	0.00		
燧灘	平均値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平年値	0.11	0.00	1.41	0.02		
	対平年(%)	0.00	-	0.00	0.00		
総平均	平均値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.17
	平年値	0.03	0.00	0.59	0.01		
	対平年(%)	0.00	-	0.00	0.00		

*マイワシの卵・稚仔は、平成14年度以降、確認されていません。



平年値は1980年度から2012年度の平均

2. 漁況

1) 3月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	<p>底びき網ではメイタガレイ、マダイ、スズキ、マアナゴ、マコガレイ、ベイカ、ヒラメ、コイチ、アカニシ、ネズツポ類、キス、ガザミ、小エビ類などが漁獲されている。</p> <p>建網ではメバル、カサゴ、マダイ、クロダイ、クジメ、ヒガンフグなどが漁獲されている。</p> <p>柵網ではコノシロ、ボラ、スズキ、マダイ、クロダイ、コウイカ、ウマヅラハギ、マイワシなどが漁獲されている。</p>
備 讃 瀬 戸	<p>底びき網ではメイタガレイ、マダイ、スズキ、マコガレイ、ベイカ（ジンドウイカ）、ヒラメ、コイチ、アカニシ、ガザミ、オコゼ、トラフグ、ヒガンフグ、ウシノシタ類、マアナゴ、小エビ類、コウイカ、イダコなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではメバル、カサゴ、マダイ、クロダイ、ヒガンフグ、ウミタナゴなどが漁獲されている。</p> <p>庵治・高松沖におけるいかなご込網によるシンの漁獲量は、4月15日現在、760トンで前年同期比52%、平年（H15～24）同期比90%となっている。</p>
燧 灘	<p>底びき網ではマダイ、スズキ、ベイカ（ジンドウイカ）、ヒラメ、コイチ、アカニシ、ネズツポ類、ガザミ、小エビ類、イヌノシタ、コウイカなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではメバル、カサゴ、マダイ、クロダイ、スズキなどが漁獲されている。</p> <p>柵網ではスズキ、マダイ、クロダイ、コウイカ、ウマヅラハギなどが漁獲されている。</p>

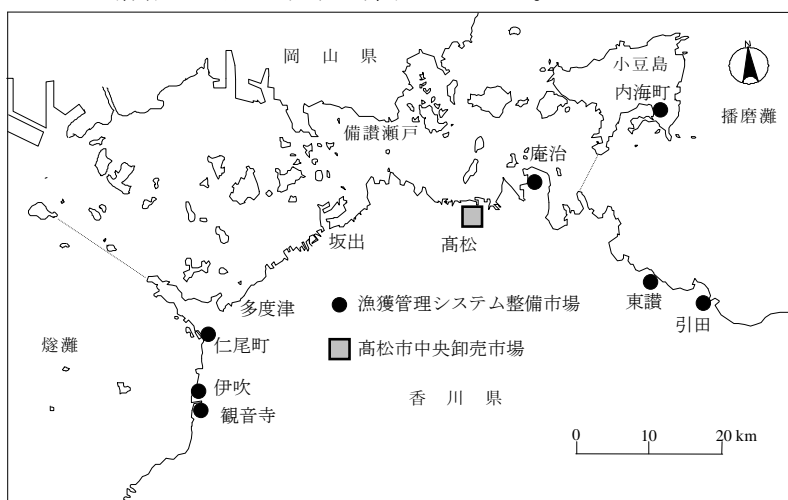
2) 香川県の漁獲情報

(1) 漁獲管理（TAC）システムデータ

日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした全国システムで、本県では以下の産地市場に整備されている。

(2) 高松市中央卸売市場データ

水産物のうち生鮮水産物（香川県全体からの集荷物）について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したもの。



※ 現在、漁獲管理（TAC）システム全体を更新中のため、グラフは高松市中央卸売市場のみとしています。

